

# 正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	389,050	388,550	500
基本財産利息収益	389,050	388,550	500
特定資産運用益	459,000	228,004	230,996
特定資産利息収益	459,000	228,004	230,996
事業収益	3,200,000,000	3,200,000,000	0
社会貢献広報収益	2,909,091,032	2,909,091,025	7
消費税相当額受入額	290,908,968	290,908,975	△ 7
雑収益	105,636,136	206,919,571	△ 101,283,435
受取利息	1,833	493	1,340
雑収益	105,634,303	206,919,078	△ 101,284,775
経常収益計	3,306,484,186	3,407,536,125	△ 101,051,939
(2) 経常費用			
事業費	3,358,047,405	3,640,263,609	△ 282,216,204
役員報酬	3,456,000	3,456,000	0
給料手当	42,073,051	39,086,831	2,986,220
退職給付費用	2,467,297	2,354,377	112,920
福利厚生費	7,062,427	6,032,790	1,029,637
旅費交通費	3,307,054	7,776,084	△ 4,469,030
通信運搬費	252,778	227,008	25,770
減価償却費	43,671,427	39,343,256	4,328,171
消耗什器備品費	0	6,369,818	△ 6,369,818
消耗品費	1,651,843	1,607,492	44,351
修繕費	0	2,523,991	△ 2,523,991
印刷製本費	2,955,725	1,353,773	1,601,952
賃借料	131,230,823	131,925,075	△ 694,252
会議費	1,259,666	2,778,606	△ 1,518,940
委託費	363,119,035	276,712,134	86,406,901
支払助成金	2,754,334,102	3,117,505,248	△ 363,171,146
支払負担金	1,090,370	1,099,095	△ 8,725
雑費	115,807	112,031	3,776
管理費	27,660,436	20,083,738	7,576,698
役員報酬	864,000	864,000	0
給料手当	7,949,215	7,406,466	542,749
退職給付費用	469,962	448,453	21,509
福利厚生費	1,345,225	1,149,103	196,122
会議費	27,294	27,840	△ 546
旅費交通費	955	971	△ 16
通信運搬費	43,501	37,822	5,679
減価償却費	405,141	383,099	22,042
消耗什器備品費	0	29,638	△ 29,638
消耗品費	297,875	289,428	8,447
印刷製本費	2,239	3,938	△ 1,699
賃借料	2,370,208	2,561,864	△ 191,656
租税公課	8,280,480	1,815,580	6,464,900
諸謝金	3,722,400	3,349,170	373,230
委託費	547,248	568,148	△ 20,900
雑費	1,334,693	1,148,218	186,475
経常費用計	3,385,707,841	3,660,347,347	△ 274,639,506

科 目	当年度	前年度	増 減
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 79,223,655	△ 252,811,222	173,587,567
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 79,223,655	△ 252,811,222	173,587,567
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	43,795	6,061,195	△ 6,017,400
経常外費用計	43,795	6,061,195	△ 6,017,400
当期経常外増減額	△ 43,795	△ 6,061,195	6,017,400
税引前当期一般正味財産増減額	△ 79,267,450	△ 258,872,417	179,604,967
法人税・事業税及び住民税	200,154	164,495	35,659
国税分	130,154	94,495	35,659
地方税分	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 79,467,604	△ 259,036,912	179,569,308
一般正味財産期首残高	1,025,745,271	1,284,782,183	△ 259,036,912
一般正味財産期末残高	946,277,667	1,025,745,271	△ 79,467,604
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000	200,000	0
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0
III 正味財産期末残高	946,477,667	1,025,945,271	△ 79,467,604

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
償却原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
法人税法に基づく定率法又は定額法（旧定率法又は旧定額法を含む）によっている。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,000	—	—	200,000
有価証券	50,000,000	—	—	50,000,000
小計	50,200,000	—	—	50,200,000
特定資産				
世界富くじ積立	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
ドリーム館積立	200,000,000	50,000,000	50,000,000	200,000,000
小計	300,000,000	150,000,000	150,000,000	300,000,000
合計	350,200,000	150,000,000	150,000,000	350,200,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	200,000	(200,000)	( — )	( — )
有価証券	50,000,000	( — )	( 50,000,000 )	( — )
小計	50,200,000	(200,000)	( 50,000,000 )	( — )
特定資産				
世界富くじ積立	100,000,000	( — )	( 100,000,000 )	( — )
ドリーム館積立	200,000,000	( — )	( 200,000,000 )	( — )
小計	300,000,000	( — )	( 300,000,000 )	( — )
合計	350,200,000	(200,000)	(350,000,000)	( — )

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	149,992,095	72,192,529	77,799,566
構築物	285,017,113	245,867,009	39,150,104
什器備品	284,539,948	258,431,157	26,108,791
ソフトウェア	78,396,218	76,965,224	1,430,994
合計	797,945,374	653,455,919	144,489,455

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時 価	評価損益
地方債			
大阪府公募公債 第495回	50,000,000	44,620,000	△ 5,380,000
北海道令和2年度第21回公募公債	100,000,000	91,980,000	△ 8,020,000
合計	150,000,000	136,600,000	△ 13,400,000

## 附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細（重要な固定資産の明細）  
財務諸表に対する注記2に記載している。
- 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当金	0	542,400	0	542,400

上記のほか、令和7年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第33条に規定する「貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の内容を補足する重要な事項」が存在しない。